

Fuku Mimi かわらばん

2009年9月12日
発行者 SON東京 ファミリー委員会

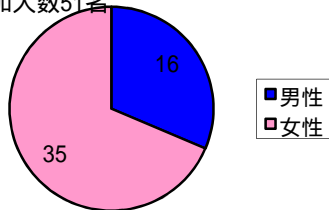
今回は7月11日に開催した講演会「障がい者の就労と社会参加」(講師:秦理事)のレポートです。当日参加できなかった方もご一読ください!

SON東京創立15周年記念行事概要について

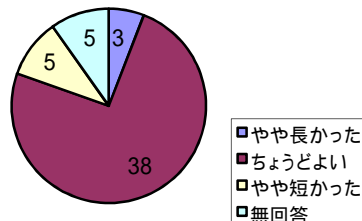
毎年7月のファミリー委員会にて開催している特別講演会も今回で3回目を数えることになりました。今回は秦政理事による「障がい者の就労、社会参加」を主題に多くの方にご出席を頂きました。就労についてはファミリーは最も関心を持っていることもあり、会場は予想以上の出席者に埋まりました。講演会とその後の質疑応答、交流会と秦理事の周りには人垣ができるほどの盛況であり、是非多くの方にこの講演にて話された内容をFUKUMIMIを通じてお伝えいたしたく、表面(アンケート結果)と裏面(議事録、今回は講演内容の概要)は全て特別講演会内容にしております。

「障がい者の就労と社会参加」講演会アンケート集計結果

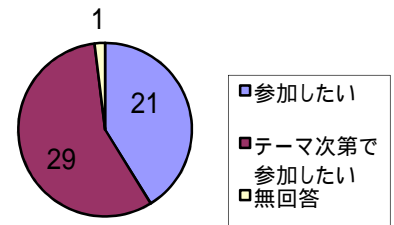
全参加人数51名



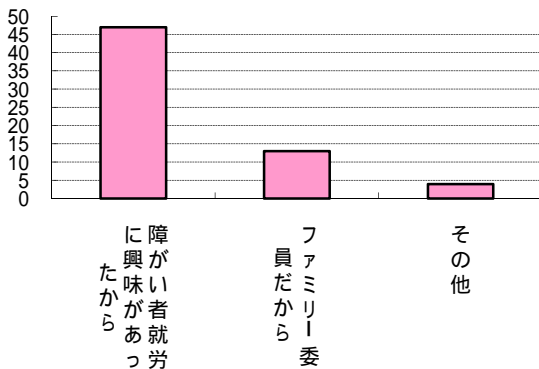
講演会の時間はどうでしたか?



来年の講演会に参加したいですか?



講演会に参加したきっかけは?



ご意見・ご感想(抜粋しました)

【感謝の声】

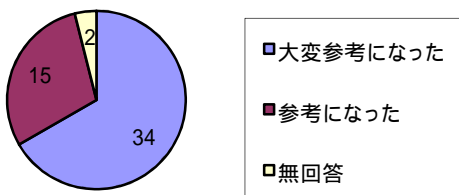
企業側、障がい者側、就労支援側からのお話が聞けて良かった。(親の役割のヒントをもらった)情勢の変化がとても早いのだということが話しを聞いてわかった。企業内のジョブコーチの育成が必要(納得!)

最後の個人的な意見とおっしゃった「学校は人間形成、仕事の訓練はそのあとのプロの訓練で…」とお話。ずっと感じていたことです。ただでさえ発達遅い子供なので学生生活を充実させ人間的に大きくなることはその後の生活でもとても大切なことだと思います。色々な場面でこのご意見を発表していただけると嬉しいです。本日は親としての心構えを教えていただきました。ありがとうございました。

【現実には厳しい…】

秦さんのおっしゃることは理解できるが、作業能力(意欲)はあるが、言語能力の低い障がい者雇用は難しいのが現実です。学校なども福祉就労(作業所)を薦めても、一般就労は薦めません。(試してみたいと親が言っても無理です。)そのような障がい者の働く場所はあるのでしょうか?あるとは思いますが、身近にはありません。

講演会のテーマ(障がい者の就労)は参考になりましたか?



FUKUMIMIは月次開催のファミリー委員会にて取り上げられた議題の報告、委員会にてでた意見、委員からでてきた提案等をわかりやすく読める「かわらばん」です。ご意見やニュースを募集しております。ぜひ投稿をお願いします。

前原 聡

【編集後記】

今回は7月11日に開催した特別講演会「障がい者の就労、社会参加」の概要一色にて作成しました。

7月、8月の間に夏休み、総選挙、政権交代と世の中はめまぐるしく変わっております。新型インフルエンザもまた大流行になりそうです。健康管理に気をつけたいですね。

現ファミリー委員も12月まで残り4回の参加であり、あっという間に師走にまで行きそうです。